

さつきやま魂

さつきやま魂の誇りを胸に、ふるさとに貢献する青年の育成

崎山中学校だより
7月20日
文責 校長 竹谷



1学期終了

様々な活動での御支援・御協力ありがとうございました
本日、令和5年度第1学期が終了しました。多くの行事のなかで、子どもたちの頑張りが見られた学期でした。来年度からの統合を控え、全てが崎山中として「最後の」行事となるため、子どもたちも、全てに全力で取り組んでいました。

5月の生徒総会では、学校生活の改善について意見を出したり、来年度の福江中での生活について確認したりしました。また、思い出に学校Tシャツを作ろうとの案が出て即採用され、先日お配りしたTシャツができあがりました。

中総体や陸上大会でも活躍し、7月23日(日)に行われる県中総体陸上競技大会には、走高跳の五島市代表として、坂井桃果さんが出場します。

その他にも、歌舞伎講演会や職場体験学習、福祉体験学習など、多くの行事や校外学習が行われましたが、子どもたちはそれぞれ別の行事や学習に楽しさを見つけ出し、真剣に、そして楽しく取り組みました。いろいろな行事を通して、大きく成長できたと思います。

終業式では、各学年の代表が1学期の反省と夏休みの過ごし方、そして2学期への課題を発表しました。この発表のとおり、有意義な夏休みを過ごし、2学期の活動につなげてほしいと思います。私からは、「自分自身を輝かせるために、自分を鍛える夏休みを過ごしてほしい」ことを話しました。『早寝早起き』『毎日勉強〇時間』『一週間で30km走る』など、一つでもいいので、挑戦してみてほしいと思います。

夏休みとはいっても、駅伝の練習や運動会の崎中ソーランの練習のために学校に来る機会も多くなります。また、今年の夏休みは、昨年までより一週間短くなっています。休養をとったり、好きなことに打ち込んだりして夏休みを有意義に過ごすことができるよう、生活リズムなどについて、声かけをお願いします。



崎中ホームページ <http://sakihschool.net>
〒750-0001 山口県下関市崎山1-1-1

職場体験学習(2年)

7月4日(火)から6日(木)の3日間、2年生が職場体験学習を行いました。商業施設や保育園、日本語学校などの教育機関、病院や図書館、動物病院、空港などの公共施設にお世話になりました。各事業所で体験と取材を行い、働く意義や大変さ、楽しさなどを学びました。この経験を今後の進路選択に生かしてほしいと思います。



福祉体験学習(3年)

7月12日(水)、3年生はみはらし荘で福祉体験学習を行いました。デイサービスの利用者との会話や作業の手伝い、ステイ利用者室の見学などを通じて、福祉の仕事の大変さを実感しました。午後からは、一緒にレクリエーションを行い、みんな笑顔で体験学習を終えました。



心を見つめる週間

6月24日(土)から30日(金)までの1週間、「崎山っ子の心を見つめる教育週間」を実施しました。初日の24日は校長講話、道徳授業、ふるさと座談会を行いました。校長講話では、毎日が平穩に繰り返されるのは当たり前ではなく、奇跡の連続である。「有ること難し」「ありがたう」の気持ちで周りに伝えながら毎日過ごそう。ふるさとへの誇りをもつて次のステップへ進めるよう、残り8か月間、岐山のいいところを探そう。そして、仲間とともに、最高の1年にしよう。と話しました。

また、今年度は新たに「ふるさと座談会」を行いました。地域の方をお招きし、小グループで「昔の崎山」や「これからの中学生に望むこと」などを語りあいました。知らなかった昔のことや地域の方が中学生に対して思っておられることなどのお話に、子どもたちは熱心に耳を傾けていました。これからの生活にいい刺激になりました。



LAST CHANCE ~最高の仲間と共に~